

「粘土科学」投稿及び原稿執筆要領

投稿の種類

1. 論文：粘土科学及びこれに関する研究分野の原著論文。
2. 速報：速報が望まれる新しい事実や価値あるデータを含む簡単な報告。図表含めて刷り上がり4頁（本誌掲載1頁は全角2550字）以内。
3. 総説：粘土科学及びこれに関連する分野の研究に関する総説的論説。
4. 解説、資料：粘土科学分野の各種のテーマに関する解説、文献紹介、資料、トピックスなど粘土科学研究の参考となるもの。
5. 討論：本誌に掲載された論文についての学術的討論。
6. その他：学会記事、ニュース、及び編集委員会において適当と認めた記事。
(注：報告、書評、追悼文はその他に含めるものとする。)

投稿

1. 投稿資格：投稿者は本学会会員に限る。ただし、共著の場合は著者の中に本学会会員が含まればよい。編集委員会で依頼する解説、資料または総説は、この限りではない。
2. 投稿原稿：投稿原稿は執筆要領に従って作成する。
3. 投稿方法：電子ファイルによる投稿とする。
4. 投稿先：編集委員長宛に送付する。送付にあたってはセキュリティに十分留意すること。電子ファイルを保存した記録媒体の郵送も受け付ける。

投稿手続き

電子ファイルにて投稿する。以下の形式のファイルを作成し、本文・図・表ごとにファイルを作成する。

- ・ 本文：本文はWordで作成し、WordまたはPDFファイルで提出する。ファイル名を「著者名-本文」とする。
- ・ 図：図番号、タイトル、説明を記した各図を番号順に1つのPDFファイルにまとめて提出する。ファイル名を「著者名-図」とする。JPG等他のファイルの使用を希望する場合は、その旨連絡を行うこと。なお図の画像はPC上で拡大表示しても鮮明な解像度にて作成すること。図は原則としてモノクロとすること。カラー印刷を希望する場合に限りカラーで作成すること。
- ・ 表：表番号、タイトル、説明を記した各表をWordあるいはExcelで作成し、番号順に1つのPDFファイルにまとめて提出する。ファイル名を「著者名-表」とする。

執筆要領

投稿の種類1～4については以下に従うこと。

1. 本文はA4判用紙サイズにてWordで作成する。余白は上下3cm、左右3cmとし、本文に行番号をつけること。
2. 原稿第1ページは「タイトルページ」とし、次の事項を記す。

- ①原稿発送年月日
- ②投稿の種類
- ③題目（和文）
- ④著者氏名（和文）
- ⑤所属（和文）
- ⑥所属所在地（和文）
- ⑦題目（英文）
- ⑧著者氏名（英文）
- ⑨所属（英文）
- ⑩所属所在地（英文）
- ⑪題目略題（ランニングタイトル）
(20文字以内)（和文）
- ⑫投稿責任者の氏名および連絡先
電話番号 Fax.番号 e-mail

3. 原稿第2ページは「Abstractページ」とし、論文及び総説には300語前後、速報には150語前後のAbstractを記す。Abstractには、3-5語のKey Wordsを付ける。

4. 原稿第3ページ以降を「本文ページ」とする。

5. 論文、速報及び総説の図表（写真も含む）の見出しと説明は全て英文とし、本文中でもFig.X, またはTable Xとする。

6. 引用文献は、引用順に本文末尾にまとめて、下記の例にしたがって記す。雑誌略名は既刊の「粘土科学」に準じること。

(a) 雑誌中の1論文を引用する場合。

- (洋雑誌) Sugahara, Y., Kuroda, K. and Kato, C. (1984) *J. Amer. Ceram. Soc.*, **67**, 247-248.
(和雑誌) 北川 隆司・柿谷 悟 (1978) *粘土科学* **18**, 1-10.

(b) 図書1冊全部を引用する場合。

- (洋書) Grim, R.E.(1968) *Clay Mineralogy* (2nd ed.). McGraw Hill, New York, 596pp. (=総頁数)
(和書) 須藤俊男(1974) *粘土鉱物学* 岩波書店 東京 498頁.(=総頁数)

(c) 図書の1章または1部を引用する場合。

- (洋書) Grim, R.E.(1968) *Clay Mineralogy* (2nd ed.). pp.51-125. McGraw Hill, New York.
(和書) 須藤俊男 (1974) *粘土鉱物学* pp.349-400. 岩波書店 東京.

(d) 共著図書中のある著者の論文を引用する場合。

- (洋書) Bailey, S.W.(1980) *Crystal Structure of Clay Minerals and their X-ray Identification* (G.W. Brindley and G. Brown, eds.). pp.1-124. Mineralogical Soc., London.
(和書) 増井淳一・庄子貞雄(1975) 須藤俊男教授退官記念論文集(逸見吉之助編) 192-197頁 国際印刷 東京.

(e) 本文中引用の文献が複数の場合は、引用個所右肩に8), 2,3), 4-6), 5,8,12)のように記す。

編集手続き

投稿の種類1～4については以下に従うこと。ただし、2項と5項は、投稿の種類5～6の原稿にも適用される。

1. 受付けた原稿は、レフェリーによる審査の後、編集委員会において受理(掲載)の可否を決定する。
2. 編集委員会は受理原稿について、レフェリーによる指摘以外にも原稿の訂正を著者に求めることがあり、また、原稿の本旨を損なわない範囲の字句訂正をすることがある。
3. 編集委員会は、受付原稿については受付年月日、受理原稿については掲載予定巻号を投稿者に通知する。掲載不適当の原稿は理由を付して著者へ連絡する。
4. 投稿者は、受理通知後に最終原稿を編集委員会が指定する形式の電子ファイルで提出する。
5. 校正に関して、初校は投稿者校正とする。校正には、印刷上の誤り以外の字句の訂正、挿入、削除は認めない。初校が指定の期間内に返送されない時は、編集委員会の校正に従うものとする。

論文投稿における不正行為の禁止

日本粘土学会では、論文、速報などで研究成果を発表する際の不正行為防止に努めている。

文科省ガイドラインにある特定不正行為である捏造、改ざん、盗用の禁止はもちろん、二重投稿、分割投稿(サラム投稿)および不適切なオーサーシップも認めていないことを改めて注意喚起する。

二重投稿：他の学術誌にすでに発表あるいは投稿中の著作物と、本質的に同じ内容あるいはその一部を投稿すること。わずかな新規データの追加や言語を変えただけの投稿も含む。以前の内容を適切に引用して差異を明確にした上で、新たに加えられたデータや知見に重要性が認められる場合は二重投稿とはならない。

分割投稿(サラム投稿)：1つの研究報告として発表できる内容を分割して投稿すること。

不適切なオーサーシップ：内容に実質関与していないものが著者として名を連ねること。

著作権

1. 本会誌に掲載された論文等の著作権は原則として本学会に帰属する。
2. 著者自身が自分の論文等の全部または一部を複製・転載等の形で利用する場合はこれを妨げない。

掲載料

本会誌に投稿の種類1～4に掲載するには、投稿者は掲載料を支払うものとする。掲載料は、1ページあたり8,500円とする。(ただし、奇数ページの場合、裏の白紙ページを含めた偶然ページでの請求となる。)編集委員会で依頼する解説、資料または総説は、この限りではない。(尚、掲載後はJ-Stageにおいて無料でアクセス可能になる。)

カラーチャージ

写真や図及び表等のカラー印刷を希望する場合には、投稿者はカラー印刷経費の実費を支払うものとする。カラー印刷1ページ当たり3万円程度を目安とする。

別刷料

論文等の別刷りを希望する場合は、50部単位で印刷を行う。別刷料は、50部では1ページあたり3,000円。50部を超える部数を希望する場合は50部単位で1ページあたり500円とする。例えば、8ページの論文に対して100部の別刷を希望する場合：3,000円×8+500円×8=28,000円。